

学校近辺の川を調査して発表しよう



写真に文字の入力やスタンプなど装飾を行い、スライドショーで発表します。

調べ学習で調査してきた結果を写真に文字を挿入して発表することができます。

● 事前準備する資料

- 川などの写真
- 川の水質や現状をまとめたレポート

学校近辺の川へ行き水質や現状を調べたり、近所の人の話聞き、結果をまとめます。発表資料のイメージ図を作成します。

写真取込用フォルダと資料保存用フォルダの2つのフォルダを用意します。

保存場所として新しいフォルダを作成する場合には、画像ツリーでフォルダを作成するドライブなどを指定してから[新しいフォルダの作成]をクリックしてください。

補足

● 操作手順

- ① カメラから写真を取り込もう ▶
 - ② 補正をしよう ▶
 - ③ 文字を入力しよう
- ▶ ④ スライドショーをしよう

▶ カメラから写真を取り込もう



1 デジタルカメラをパソコンに接続して、[カメラ]をクリックします。



2 [画像の自動取込] ウィンドウが表示されます。[取込開始]をクリックします。



3 [サイズ指定] ウィンドウが表示されます。ご利用の用途によって画像のサイズをここで一括で指定します。発表資料なので、ここでは[1024×768]にします。
[1024×768]にチェックをつけたら、[次へ]をクリックします。

解像度についての解説は144ページの「用途別解像度一覧表」をご覧ください。

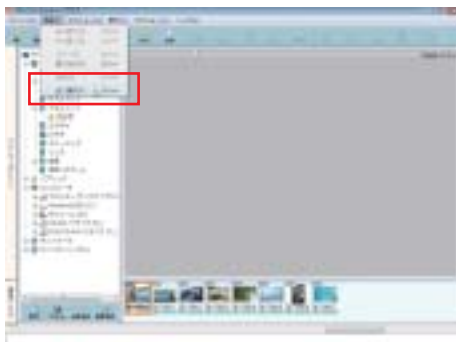


4 [保存フォルダの指定] ウィンドウが表示されます。画像を保存するフォルダ(写真取込用)を選択し[次へ]をクリックすると、[自動取込中]ウィンドウが表示されます。

例 [カメラ]フォルダを選択します。



▶ 加工する写真を選択します



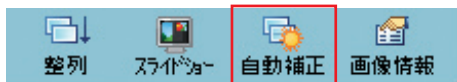
1 ツールバーの[編集]をクリックし、[全て選択(A)]を選択します。選択するとすべてのサムネイルがオレンジ色の枠で囲われます。



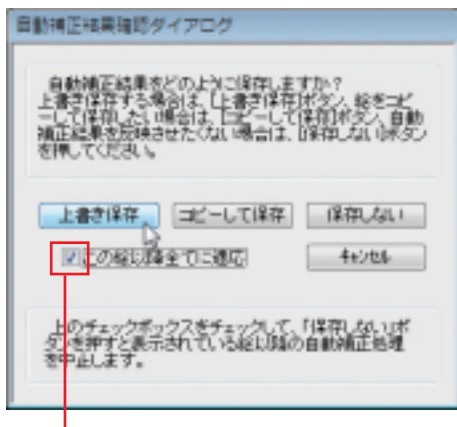
第2章

62 学校近辺の川を調査して発表しよう ② 補正をしよう

▶ 暗い写真を明るくしよう



1 [画像選択] 画面の左下の[自動補正]をクリックします。



2 自動補正の処理が開始され、[自動補正結果確認ダイアログ]が表示されます。

a. 上書き保存

現在表示されている画像に直接自動補正を実行しています。

b. コピーして保存

現在表示されている画像のコピー画像を作成し、コピー画像に自動補正を実行します。

c. 保存しない

現在表示されている画像には処理を実行ないようにします。

d. キャンセル

自動補正の処理を中止します。

「この絵以降全てに適用」項目の左手に表示されている「」をクリックして、チェックマークを付けてから、a.~c.までの何れかのボタンをクリックすると、複数の画像を選択している場合、現在表示されている画像以降の全ての画像に選択したボタンの操作を連続して実行します。

☑ 「この絵以降全てに適用」にチェックを付け、[上書き保存]を選択します。

3 処理が終了すると、[画像選択] 画面に戻ります。

▶ 写真に調査結果のコメントを入れよう ~新規入力方法~



1 画像セレクトからコメントを入力する写真を選択します。



画像セレクトで選択した写真がキャンバスに表示されます。



2 ツールバーの[装飾]をクリックします。

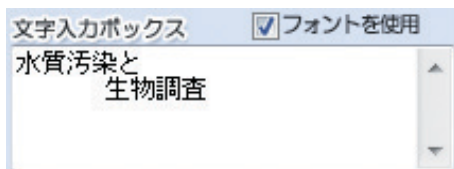


3 [セクション選択]画面が表示されます。



4 画面左上角の[文字入力ボックス]へ入力します。

必ず文字入力ボックスを一度クリックして、カーソルが点滅していることを確認してから文字の入力を行ってください。



例 「水質汚染と生物調査」と入力します。



5 「フォント(フォントの種類)」を設定します。

例 フォントは[MSPゴシック]に設定します。
フォントはお使いのパソコンによって種類が異なります。



6 七色のパレットがコントロールパレットの中段に表示されているので、利用する色の上にカーソルを合わせてクリックをします。



例 文字は[黒]にします。

第2章

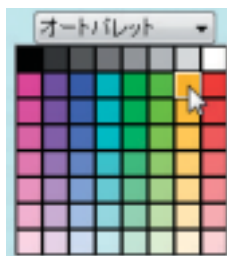
64 学校近辺の川を調査して発表しよう

③ 文字を入力しよう



7 効果色を設定します。効果色を設定することで、作成した文字に「背景」・「影」・「縁」をつけることができます。

例 文字を強調するために[縁]を設定します。



8 パレットから使用する色をクリックして選択します。

例 [黄色]に設定します。



9 すべての設定ができたら、[新規]をクリックします。

作成された文字が、画面右手のキャンバスの画像の左上角に表示されます。

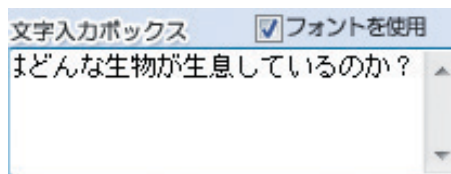
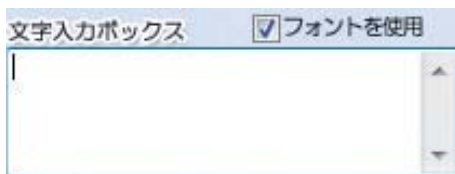
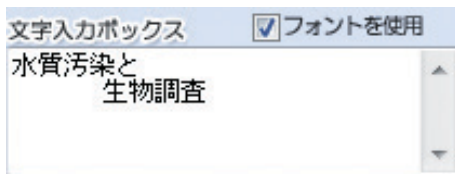


10 文字の選択枠の中にカーソルを合わせてドラッグすると、文字の位置が移動できます。

また、文字の四隅の(□)をドラッグすると、文字の大きさを調整することができます。文字の位置と大きさを調整します。



▶ 写真に調査結果のコメントを入れよう ～文章の追加方法～



1 [文字入力ボックス]の文字をすべて消します。

入力する文字を[文字入力ボックス]へ入力します。

必ず文字入力ボックスを一度クリックして、カーソルが点滅していることを確認してから文字の入力を行ってください。

例 「この川にはどんな生物が生息しているのか?」と入力します。

2 前工程の7～9の方法で文字設定を行います。

3 すべての設定ができれば、[新規]をクリックすると作成された文字が、画面右手のキャンバスの画像の左上角に表示されます。



上記の方法で、写真に対するコメントや調査結果を入力していきます。

▶ 保存をしよう



1 ツールバーの[保存]をクリックします。



2 [名前を付けて保存]のウィンドウが表示されます。

3 保存する場所を指定します。

例 [発表] (資料保存用)フォルダを保存先に設定します。

4 [ファイル名]に作成した作品のファイルの名前を入力します。作成した資料はスライドショーでファイル名の順番に発表するので、ファイル名の最初に[01]や[02]など番号を振ると並べやすいです。

例 [01_水質調査(生物)]とつけます。

5 作品の保存形式を[ファイルの種類]から選択します。

保存形式についての解説は144ページの「保存形式一覧表」をご覧ください。

例 [JPEG(*.jpg)]形式で保存をします。



6 [保存]をクリックします。



7 [JPEG保存]ウィンドウが表示されます。

品質の数値はスクロールバーをスライドさせて[100]に設定します。

通常は[70]で劣化すること無く保存することができます。写真に文字を入力した場合は、品質の数値は[90]以上で保存をしてください。文字入力時は品質の数値を[90]以上に設定しないと、保存後に文字がギザギザになります。

補足

上記操作で、発表に使用する資料を必要枚数を作成して保存します。

※エクスプローラから[カメラ]フォルダを選択し、加工する写真を選択します。

▶ 作成した資料でスライドショーをしよう



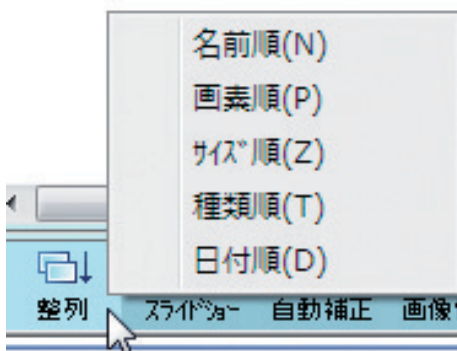
- 1 [画像選択]をクリックします。
起動画面に戻ります。



- 2 [エクスプローラ]から[発表]フォルダを選択します。



- 3 画面下段の[画像セレクト]にフォルダに保存されているデータがサムネイル表示されます。



- 4 [整列]をクリックし、[名前順]をクリックし名前順に並び替えます。



- 5 [スライドショー]をクリックすると画面全面のスライド表示になります。

④ スライドショーをしよう



逆再生

このボタンをクリックする毎に、紙芝居のように、サムネイルに並んでいる順番とは逆に画像が再生されます。

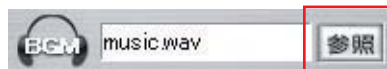
順再生

このボタンをクリックする毎に、紙芝居のように、サムネイルに並んでいる順番通りに画像が再生されます。



BGM

音声ファイル「.WAV」を再生することができ、[参照]をクリックすると、音声ファイルを指定することができます。



「.WAV」データは別途ご用意ください

BGMを聴く

にチェックマークを付けると[自動再生]時に付加された音声ファイルが再生されます。



[スライドショー]ウインドウが表示されていないとき…

スライド表示されている画面の一部を1度クリックをすると、画面右下に[スライドショー]ウインドウが表示されます。

